

資料 3

分散配置における活動体制及び専門技術
職員の人材育成体制に関する調査（案）

調査協力をお願い(案)

時下、皆さまにおかれましてはご清祥のことと存じます。

平成6年の地域保健法改正以降、各種保健事業が市町村に移管され、保健活動の中心的な役割を市町村が担うこととしておりますが、わが国では、地域の健康課題は複雑化、多様化しております。また、全国的な市町村合併の進展に伴い、市町村人口規模の増大や活動範囲の広域化による活動方法や活動形態の変化、また、福祉分野等への分散配置による人材確保や配置のあり方に関する課題の解決が求められるようになり、保健活動体制を再構築することが喫緊の課題となっております。

こうしたことから、厚生労働省では、現在「市町村保健活動の再構築に関する検討会」を開催しているところです。この検討会では、地域保健における行政主体としての市町村の役割を明確化、専門技術職員の適正配置や人材育成体制等について検討されておりますが、これらの検討の資料とするため現状を把握したいと考えております。

つきましては、ご多忙のことと存じますが、同封いたしました調査票へのご記入にご協力いただきますようよろしくお願いいたします。なお、記入においては、次の事項を留意していただき、平成18年11月10日(金)までに、下記返送先までお送りいただきたいと思います。

1. 本調査は、保健師、管理栄養士(栄養士)を対象としております。本調査への記入は、原則、それぞれのトップの職位にある方をお願いいたします。
2. 調査項目において現段階では不確定なこともあるかと思いますが、現段階で考えている状況を記載して下さい。

〔返送先〕

厚生労働省健康局総務課保健指導室 担当:加藤 伊藤
住 所: 〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2
電話 番号: 03-5253-1111(内線 2398、2391)
03-3595-2190(夜間直通)
FAX 番号: 03-3503-8563
E-mail: hokenshidoushitu@mhlw.go.jp

〔調査内容の問い合わせ〕

国立保健医療科学院 担当:鳩野
住 所: 〒351-0197 埼玉県和光市南2-3-6
E-mail: hatono@niph.go.jp

〔 なお、内容に対するeメールでの問い合わせは、そのまま返信
ができるアドレスから送信してください。 〕

市町村番号

分散配置における活動体制及び専門技術職員の人材育成体制に関する調査(案)

記入者	自治体名		所属課・係	
	氏名		職位	
	連絡先電話番号		e-mail アドレス	

Q1 貴自治体についてお答え下さい。(平成18年10月1日現在)

- 1)自治体の種別 1. 市 2. 町 3. 村
- 2)人口 ()人
- 3)面積 ()Km²
- 4)年齢3区分別構成割合 年少人口:0~14歳 ()%
- 生産年齢人口:15~64歳 ()%
- 老年人口:65歳以上 ()%
- 5)合併について
1. 合併なし 2. 合併済み(合併年月 平成__年__月) 3. 今後予定
- ↓
- 合併前市町村数をお答えください(__市 __町__村)

Q2 貴自治体の保健福祉関連施設についてお答えください

- 1)保健(福祉)センター ()ヶ所
- 2)支所 ()ヶ所
- 3)地域包括支援センター 直営()ヶ所 ・ 委託()ヶ所

保健師に関する質問

- Q3 貴自治体に保健師は雇用されていますか
1. はい 2. いいえ → Q18にお進みください
↓
Q4にお進みください

保健師の配置や連携状況について伺います

- Q4 貴自治体に所属する(常勤のみ、出向中も含む)すべての保健師についてご回答下さい
1行をひとり分として、表頭の該当する数値を記載してください
* 表は質問表の ページにあります。足りない場合はコピーしてください

- Q5 組織上、保健師全体を統括する機能を持つ保健師はいますか
1. はい 2. いいえ
↓
その人のQ4の通し番号を記入してください (_____)番

- Q6 貴自治体の保健師の配置について、最も該当するもの1つに○をつけてください
1. 保健師全員が同じ課でかつ同じ執務室に配置されている
2. 保健師全員が同じ建物内の部署に配置されている
3. 保健師全員が徒歩10分以内の部署の配置されている
4. 上記以外で分散して配置されている

- Q7 分散配置されている保健師間の連携について、それぞれの項目について該当する番号に○をつけてください

- 1) 定例的な業務連絡会や検討会を実施している
1. 実施している 2. 実施していない

- 2) 共同で事業を実施している
1. 実施している 2. 実施していない

- 3) 部署を超えたOJT(On the Job Training・職場内研修)を実施している
1. 実施している 2. 実施していない

- 4) 共同で勉強会・事例検討(会)を実施している
1. 実施している 2. 実施していない

Q8 保健師にとって、分散配置により生じている課題について該当する番号すべてに○をつけてください

1. 地域全体や保健活動全体を捉えることが困難である
2. 他の部署の業務内容を理解することが困難である
3. 保健衛生部門の機能を十分に発揮できない
4. 調整に時間がかかる
5. 集合研修や派遣研修に参加させにくい
6. OJT(On the Job Training職場内研修)が行いにくい
7. 県や保健所が主催する会議への出席が困難である
8. 保健師の配置について保健師の意見が反映されない
9. その他()

↓

その課題に対して、どのような対策を講じていますか



保健師の人材育成について伺います

* 以下の設問での、「新任保健師」「中堅保健師」「管理職保健師」の定義は、貴自治体の区分慣例に従ってお答え下さい

Q9 新任保健師のOJT(On the Job Training職場内研修)を行っていますか

1. はい
2. いいえ

↓

OJT(On the Job Training職場内研修)の実施方法で、あてはまるものすべてに○をつけてください

1. 担当指導者制
2. スーパーバイズ方式
3. プロジェクト方式
4. その他()

用語 注

* 担当指導者制:対象者に対して1対1で対応する指導者がつき、対象者の経験や能力にあわせて、指導を行う

* スーパーバイズ方式:縦割りの部署の壁を越えて指導を実施する体制。スーパーバイザーは他部署の職員であったり、保健所の職員であったりする。

* プロジェクト方式:組織を横断して事業を行う際に、プロジェクトチームを結成して取り組むことを教育の機会とする。

Q10 中堅保健師のOJT(On the Job Training職場内研修)を行っていますか

1. はい 2. いいえ

↓

①OJT(On the Job Training職場内研修)の実施方法で、あてはまるものすべてに○をつけてください

1. 担当指導者制
2. スーパーバイズ方式
3. プロジェクト方式
4. その他()

②OJT(On the Job Training職場内研修)の内容について、あてはまるものすべてに○をつけてください

1. 今年度の事業計画
2. 次年度の事業計画
3. 予算書の作成
4. 議会答弁および資料の作成
5. 検討会の運営
6. その他()

Q11 行政能力の向上を目的としたOff-JT(Off the Job Training・集合研修や派遣研修)を受講させるしくみ(実施計画や予算上の措置)がありますか * 行政職と共通の研修を含みます

- 1) 新任期 1. はい 2. いいえ
2) 中堅期 1. はい 2. いいえ
3) 管理期 1. はい 2. いいえ

Q12 専門能力の向上を目的としたOff-JT(Off the Job Training・集合研修や派遣研修)を受講させるしくみについてうかがいます

①階層別研修(行政保健師としての経験年数に応じた研修)を受講させるしくみがありますか

- 1) 新任期 1. はい 2. いいえ
2) 中堅期 1. はい 2. いいえ
3) 管理期 1. はい 2. いいえ

②業務別研修(母子保健、生活習慣病などの、業務内容に直接関係した研修)を受講させるしくみがありますか

- 1) 新任期 1. はい 2. いいえ
2) 中堅期 1. はい 2. いいえ
3) 管理期 1. はい 2. いいえ

Q13 保健師の保健事業の企画能力の向上のための方策をとっていますか

1. はい 2. いいえ

↓

該当する番号にいくつでも○をつけてください

1. 自治体内での勉強会の実施
2. 新規事業企画・予算どりに参画させる
3. 大学や保健所などのスーパーバイザーの活用
4. 研修への派遣
5. 県との交流人事
6. その他()

Q14 保健師の自己研鑽を支援するしくみ(職免や費用の補助など)がある項目について、該当するものすべてに○をつけてください

1. 研修会・学習会への参加
2. 学会への参加
3. 業務に位置づけられたもの以外の調査研究活動への参加
4. 大学院進学
5. ボランティア活動への参加
6. 上記以外の通信教育・遠隔教育
7. その他()

Q15 人材育成を意識して、保健師のジョブローテーションを実施していますか

*注 ジョブローテーション:人材育成計画にもとづいて、定期的に職務の異動を行うこと

1. はい
2. いいえ

Q16 都道府県保健所から受けている保健師の人材育成に関する支援について、該当するものすべてに○をつけてください

1. 特に支援はない
2. スーパーバイズ(人材育成のための継続的個別指導)
3. 市町村の人材育成方法への助言
4. 研修会の開催
5. その他の支援()

Q17 保健師の資質向上にかかわる課題について、該当する番号すべてに○をつけて下さい

1. 人手が足りないため、研修の時間がとれない
2. 分散配置されているため、部署でのOJT(On the Job Training・職場内研修)が困難
3. 人材育成の方法がわからない
4. 人材育成のための予算がない、もしくは少ない
5. 職場内に適切な指導者がいない
6. スーパーバイザーがいない
7. 他職種から研修や教育の必要性の理解が得られない
8. その他()

管理栄養士・栄養士に関する質問

Q18 貴自治体に管理栄養士・栄養士は雇用されていますか
(管理栄養士・栄養士としての採用の場合のみ)

1. はい 2. いいえ → Q33にお進みください

↓

Q19にお進みください

管理栄養士・栄養士の配置や連携状況について伺います

Q19 貴自治体に所属する(常勤のみ、出向中も含む)すべての管理栄養士・栄養士について
ご回答下さい

1行をひとり分として、表頭の該当する数値を記載してください

* 表は質問表の ページにあります。足りない場合はコピーしてください

Q20 組織上、管理栄養士・栄養士全体を統括する機能を持つ管理栄養士・栄養士はいますか

1. はい 2. いいえ

↓

その人のQ19の通し番号を記入してください (_____)番

Q21 貴自治体の管理栄養士・栄養士の配置について、最も該当するもの1つに○をつけてください

1. 管理栄養士・栄養士全員が同じ課でかつ同じ執務室に配置されている
2. 管理栄養士・栄養士全員が同じ建物内の部署に配置されている
3. 管理栄養士・栄養士全員が徒歩10分以内の部署の配置されている
4. 上記以外で分散して配置されている

Q22 分散配置されている管理栄養士・栄養士の連携について、それぞれの項目について該当する
番号に○をつけてください

1) 定例的な業務連絡会や検討会を実施している

1. 実施している 2. 実施していない

2) 共同で事業を実施している

1. 実施している 2. 実施していない

3) 部署を超えたOJT(On the Job Training・職場内研修)を行っている

1. 実施している 2. 実施していない

4) 共同で勉強会・事例検討(会)を実施している

1. 実施している 2. 実施していない

Q23 管理栄養士・栄養士にとって、分散配置により生じている課題について該当する番号すべてに○をつけてください

1. 地域全体や保健活動全体を捉えることが困難である
2. 他の部署の業務内容を理解することが困難である
3. 保健衛生部門の機能を十分に発揮できない
4. 調整に時間がかかる
5. 集合研修や派遣研修に参加させにくい
6. OJT(On the Job Training職場内研修)が行いにくい
7. 県や保健所が主催する会議への出席が困難である
8. その他()

↓

その課題に対して、どのような対策を講じていますか



管理栄養士・栄養士の人材育成について伺います

* 以下の設問での、「新任管理栄養士・栄養士」「中堅管理栄養士・栄養士」「管理職管理栄養士・栄養士」の定義は、貴自治体の区分や慣例にしたがってお答えください

Q24 新任管理栄養士・栄養士のOJT(On the Job Training職場内研修)を行っていますか

1. はい
2. いいえ

↓

OJT(On the Job Training職場内研修)の実施方法で、あてはまるものすべてに○をつけてください

1. 担当指導者制
2. スーパーバイズ方式
3. プロジェクト方式
4. その他()

用語 注

* 担当指導者制:対象者に対して1対1で対応する指導者がつき、対象者の経験や能力にあわせて、指導を行う

* スーパーバイズ方式:縦割りの部署の壁を越えて指導を実施する体制。スーパーバイザーは他部署の職員であったり、保健所の職員であったりする。

* プロジェクト方式:組織を横断して事業を行う際に、プロジェクトチームを結成して取り組むことを教育の機会とする。

Q25 中堅管理栄養士・栄養士のOJT(On the Job Training職場内研修)を行っていますか

1. はい 2. いいえ

↓

①OJT(On the Job Training職場内研修)の実施方法で、あてはまるものすべてに○をつけてください

1. 担当指導者制
2. スーパーバイズ方式
3. プロジェクト方式
4. その他()

②OJT(On the Job Training職場内研修)の内容について、あてはまるものすべてに○をつけてください

1. 今年度の事業計画
2. 次年度の事業計画
3. 予算書の作成
4. 議会答弁および資料の作成
5. 検討会の運営
6. その他()

Q26 行政能力の向上を目的としたOff-JT(Off the Job Training・集合研修や派遣研修)を受講させるしくみ(実施計画や予算上の措置)がありますか * 行政職と共通の研修も含まれます

- 1) 新任期 1. はい 2. いいえ
2) 中堅期 1. はい 2. いいえ
3) 管理期 1. はい 2. いいえ

Q27 専門能力の向上を目的としたOff-JT(Off the Job Training・集合研修や派遣研修)を受講させるしくみについてうかがいます

①階層別研修(行政栄養士としての経験年数に応じた研修)を受講させるしくみがありますか

- 1) 新任期 1. はい 2. いいえ
2) 中堅期 1. はい 2. いいえ
3) 管理期 1. はい 2. いいえ

②業務別研修(母子保健、生活習慣病などの、業務内容に直接関係した研修)を受講させるしくみがありますか

- 1) 新任期 1. はい 2. いいえ
2) 中堅期 1. はい 2. いいえ
3) 管理期 1. はい 2. いいえ

Q28 管理栄養士・栄養士の保健事業の企画能力の向上のための方策をとっていますか

1. はい 2. いいえ

↓

該当する番号にいくつでも○をつけてください

1. 自治体内での勉強会の実施
2. 新規事業企画・予算どりに参画させる
3. 大学や保健所などのスーパーバイザーの活用
4. 研修への派遣
5. 県との交流人事
6. その他()

Q29 管理栄養士・栄養士の自己研鑽を支援するしくみ(職免や費用の補助など)がある項目について、該当するものすべてに○をつけてください

1. 研修会・学習会への参加
2. 学会への参加
3. 業務に位置づけられたもの以外の調査研究活動への参加
4. 大学院進学
5. ボランティア活動への参加
6. 上記以外の遠隔教育・通信教育
7. その他()

Q30 人材育成を意識して、管理栄養士・栄養士のジョブローテーションを実施していますか
*注 ジョブローテーション:人材育成計画にもとづいて、定期的に職務の異動を行うこと

1. はい
2. いいえ

Q31 都道府県保健所から受けている、管理栄養士・栄養士の人材育成に関する支援について、該当するものすべてに○をつけてください

1. 特に支援はない
2. スーパーバイズ(人材育成のための継続的個別指導)
3. 市町村の人材育成方法への助言
4. その他の支援()

Q32 管理栄養士・栄養士の資質向上にかかわる課題について、該当する番号すべてに○をつけて下さい

1. 人手が足りないため、研修の時間がとれない
2. 分散配置されているため、部署でのOJT(On the Job Training・職場内研修)が困難
3. 人材育成の方法がわからない
4. 人材育成のための予算がない、もしくは少ない
5. 職場内に適切な指導者がいない
6. スーパーバイザーがいない
7. 他職種から研修や教育の必要性の理解が得られない
8. その他()

今後の組織体制について

平成20年度の医療制度改革では、特定健診・保健指導を医療保険者が実施することになっており、医療保険者には保健指導事業を企画、評価することが求められるようになります。

この制度改革により市町村の保健活動体制も何らかの影響を受けることが考えられます。

そのような状況等もふまえて、今後20年度までにどのような組織体制及び配置を考案しているのか、お伺いします。

Q33 今後、20年度までに組織を改変していく予定がありますか。

1. ある 2. なし 3. わからない→(1. 今後__年__月頃までに確定 2. 未定)

↓

1) 組織改変の予定時期(__年__月)

2) 予定している組織の番号を選んでください

1. 国保・衛生一体型 2. 分散配置型 3. 衛生引き受け型 4. 国保引き受け型
5. 検討中 6. 未定

用語注

① 国保・衛生一体型…国保と衛生が、一つの課等でハイリスクアプローチからポピュレーションアプローチまで生活習慣病対策全体の業務を担うタイプ。

② 分散配置型…国保課と衛生課に、それぞれの業務に応じ保健師等を配属するタイプ。

③ 衛生引き受け型…今までの組織は変えずに(国保課と衛生課が存在する状況)、衛生がハイリスクアプローチを引き受けるタイプ。

④ 国保引き受け型…今までの組織は変えずに(国保課と衛生課が存在する状況)、国保でポピュレーションアプローチも引き受けるタイプ。衛生は、母子保健等のみとなる。

3) 特定健診・保健指導における保健指導の実施方法について、該当するもの1つに○をしてください

1. 直営 2. 部分委託 3. 全面委託 4. 検討中 5. 未定

↓

↓

委託する機関は決まっていますか

1. はい 2. いいえ

↓

委託する機関名をご記入ください()

4) 現在、国保部門に保健師・管理栄養士は配属されていますか
保健師

1. はい → 専任(____)名 ・ 併任(____)名 2. いいえ

管理栄養士

1. はい → 専任(____)名 ・ 併任(____)名 2. いいえ

- 5) 今後20年度までに国保部門へ保健師または管理栄養士を配置する予定がありますか
 1. ある 2. ない 3. 検討中 4. 未定



国保部門に配置される予定の職員の職種、職位、現在の係、人数

	職種	職位	現在の係	人数
例	保健師	係長	母子保健係	1
例	管理栄養士	課長	健康増進係	1

- 6) 今後、特定保健指導に従事できる在宅保健師または管理栄養士について、把握している人数を記載して下さい* 把握していない場合は0を記入して下さい

在宅保健師 ()人

在宅管理栄養士 ()人

- 7) 国保部門と衛生部門の連携の方策について現在案として示されているものがあれば記載して下さい

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

Q4 保健師の配置状況

通し番号	所属部署※1 (兼務の場合は主な所属)	兼務の部署 ※1※4	出向の有無	職位	年代(歳代)	行政保健師 経験年数(年)	産休・育休について	異動回数 (回)
	1 保健部門 2 介護保険部門 3 介護予防部門※2 (地域包括・在介支は除く) 4 保健福祉部門※3 5 障がい福祉部門 6 児童福祉部門 7 国民健康保険部門 8 教育委員会 9 地域包括支援センター 10 在宅介護支援センター 11 訪問看護ステーション 12 保育所 13 その他	1 保健部門 2 介護保険部門 3 介護予防部門※2 (地域包括・在介支は除く) 4 保健福祉部門※3 5 障がい福祉部門 6 児童福祉部門 7 国民健康保険部門 8 教育委員会 9 地域包括支援センター 10 在宅介護支援センター 11 訪問看護ステーション 12 保育所 13 その他	1 出向 * 該当する 場合のみ、 記載	1 係員 2 係長級 3 係長 4 課長補佐級 5 課長補佐 6 課長級(スタッフ) 7 課長(ライン) 8 部長級(スタッフ) 9 部長(ライン) * 兼務の場合は主な 所属における職位を 記載してください	1 20歳代 2 30歳代 3 40歳代 4 50歳代 以上	1 1～3年 2 4～5年 3 6～10年 4 11～20年 5 21～30年 6 31年以上 * 年目でお答え 下さい * 保健師として 採用されて、病院 臨床を行った期間 は除く	1 産休・育休中 (代替えあり) 2 産休・育休中 (代替えなし) * 該当する場合 のみ記載	* 行政保健師とし て勤務してからの 異動の回数を数字 でご記入ください * 組織改編等に伴 う所属名の変更は 含みません
例	1			2	2	3	2	1
例	8		1	3	3	4		3
例	2	1		3	3	4		2
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

※1 所属部署・兼務の部署は辞令のでている部署をいいます

※2 介護予防部門は、その部門が独立してある場合のみ記載してください。

保健分野内で、実質介護予防を行っている場合は、保健分野として記載してください。

※3 保健部門と福祉部門が一緒になった部門

※4 兼務先が複数にわたる場合、最も活動の比重が高い所を記載してください

Q19 栄養士の配置状況

通し 番号	所属部署※1 (兼務の場合は主な所属)	兼務の部署※1※4 (兼務がある場合のみ)	出向の 有無	職位	年代 (歳代)	栄養士経験 年数(年)	行政栄養士 経験年数(年) (再掲)	管理栄養士・ 栄養士の別	産休・育休に ついて	異動回数 (回)
	1 保健部門 2 介護保険部門 3 介護予防部門※2 (地域包括・在介支は除く) 4 保健福祉部門※3 4 障がい福祉部門 5 児童福祉部門 6 国民健康保険部門 7 教育委員会 8 病院 9 保育所 10 その他	1 保健部門 2 介護保険部門 3 介護予防部門※2 (地域包括・在介支は除く) 4 保健福祉部門※3 4 障がい福祉部門 5 児童福祉部門 6 国民健康保険部門 7 教育委員会 8 病院 9 保育所 10 その他	1 出向 * 該当す る場合の み記載	1 係員 2 係長級 3 係長 4 課長補佐級 5 課長補佐 6 課長級(スタッフ) 7 課長(ライン) 8 部長級(スタッフ) 9 部長(ライン) * 兼務の場合は主な 所属における職位を 記載してください	1 20歳代 2 30歳代 3 40歳代 4 50歳代 以上	1 1～3年 2 4～5年 3 6～10年 4 11～20年 5 21～30年 6 31年以上 * 年目でお答え 下さい	1 1～3年 2 4～5年 3 6～10年 4 11～20年 5 21～30年 6 31年以上 * 年目でお答え 下さい	1 管理栄養士 2 栄養士 * 有している 免許でお答え ください	1 産休・育休中 (代替えあり) 2 産休・育休中 (代替えなし) * 該当する場合 のみ記載	* 行政栄養士とし て勤務してからの 異動の回数を数字 でご記入ください * 組織改編等に 伴う所属名の変更 は含みません
例	1			2	3	4	4	1	1	1
例	2			2	2	4	4	1		3
例	5		1	1	1	3		1		2
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										

※1 所属部署・兼務の部署は辞令のでている部署をいいます

※2 介護予防部門は、その部門が独立してある場合のみ記載してください。

保健分野内で、実質介護予防を行っている場合は、保健分野として記載してください。

※3 保健部門と福祉部門が一緒になった部門

※4 兼務先が複数にわたる場合、最も活動の比重が高い所を記載してください